

# としまボランティアセンターだより

たいむらいん



発行：令和2年5月27日（水）

Vol.1

社会福祉法人 豊島区民社会福祉協議会  
豊島ボランティアセンター

〒170-0013 豊島区東池袋1-39-2 区役所東池袋分庁舎4階

TEL 03-3984-9375 FAX 03-3981-2946

Eメール [tomonii@t.toshima.ne.jp](mailto:tomonii@t.toshima.ne.jp)

URL <http://toshima-shakyo.or.jp>

月～金曜日 8:30～17:15（土日・祝日・年末年始は休み）

※この広報紙は不定期発行です。いろいろ試行錯誤中ですのであたたかく見守ってください。

「自粛」「我慢のとき」と言われる今。

ボランティアは、支援は、福祉は、本当に何もできないのでしょうか？

あなたや周りの人を新型コロナウイルスの脅威から守りながら、できることを見つけませんか？

## 支援 今できること



買って応援する

～ビッグイシュー～

### ビッグイシューって？

ビッグイシューは市民が市民自身で仕事、「働く場」をつくる試みです。2003年9月、質の高い雑誌をつくりホームレスの人の独占販売事業とすることで、ホームレス問題の解決に挑戦しました。ホームレスの人の救済（チャリティ）ではなく、仕事を提供し自立を応援する事業です。ビッグイシューの原型は1991年にロンドンで生まれました。

### どうして雑誌購入が、支援になるの？

定価450円の雑誌『ビッグイシュー日本版』をホームレスである販売者が路上で売り、230円が収入になります。最初の10冊は無料で提供し、その売り上げ（4,500円）を元手に、以降は1冊220円で仕入れていただく仕組みです。

具体的な方法は裏面へ go→

## ビッグイシューコロナ緊急3ヵ月通信販売

販売者を経済的に応援するため、3ヵ月間限定で通信販売を行っています。380号から385号までの3ヵ月分の雑誌計6冊を郵送でお届け。販売収益の半分以上を都市封鎖などで仕事ができない販売者に支給します。既刊のスペシャルインタビューは、380号グレタ・トゥーンベリ、381号スティーブ・マックィーン、382号キーラ・ナイトレイ、383号BAYBYMETAL。

▼価格：3300円

※内訳：雑誌代金 (@450×6=2700円) + 送料 (@101×6=600) (端数切捨て)

販売者還元額：@230×6冊=1380円

支払い方法：クレジットカード払い・郵便振替

▼申込み期間：4月10日～6月30日

▼申込み先：<https://www.bigissue.jp/buy/subscription/reg3month/>



家から寄付する ～赤い羽根募金～

中央共同募金会



## 支える人を支えよう！

### 赤い羽根 新型コロナ感染下の福祉活動応援全国キャンペーン

非常事態宣言の延長を受け、子どもたちやその家族を巡る生活課題が、長期化、広域化、そして深刻化していくことが強く予想されることから、各都道府県共同募金会と協働して、「支える人を支えよう！赤い羽根 新型コロナ感染下の福祉活動応援 全国キャンペーン」を実施することとしました。皆さま方のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

▼内容：A 子どもと家族の緊急支援活動応援、B フードバンク活動応援、C 居場所を失った人への緊急活動応援

▼寄付方法：①インターネット募金、②銀行振込、③PayPay、④株主優待券

▼URL：<https://www.akaihane.or.jp/camp-covid19/> お問い合わせ先：中央共同募金会 基金事業部 Tel 3581-3846

## 新型コロナウイルス避難生活お役立ちサポートブック

避難生活を余儀なくされたとき、『知っていれば、誰でもできるちょっとした配慮』をまとめた資料が、特定非営利活動法人 全国災害ボランティア支援団体ネットワーク (JVOAD) より発行されました。

▼URL：<http://jvoad.jp/guideline/>



## 豊島区民社会福祉協議会からのお知らせ

### 助成金

令和2年度地域福祉活動費助成事業・サロン活動支援助成事業申請団体募集

▼申込：所定の申請書類を7月31日までに提出(必着)

▼問合せ：地域福祉推進課Tel3984-9375

### ボランティアセンターだより

毎月発行の「としまボランティアセンターだより」は、6月号まで休刊しております。7月号(7月15日発行)より再開予定です。